様式2

**岡山市社会福祉協議会出前福祉体験教室　企画書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体  学校名 | 担当（　　　　　　　） | | |
| テーマ |  | | |
| 目　　的 |  | | |
| 学習目標 |  | | |
| 事前学習 |  | | |
| プログラム内容  （※希望されるものがあればご記入ください） | *日 程* | *活動内容* | *準備物* |
|  |  |  |
| 事後学習  (今後の取り組み・展開など) |  | | |

***※その他、既存の様式で企画を立てたものがありましたら、そちらをご提出いただいて結構です。***

様式2

**岡山市社会福祉協議会出前福祉体験教室　企画書**記入例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体  学校名 | ●●中学校　　　　　　　　　担当（　岡山　善子　） | | |
| テーマ | 視覚障害について考えよう！ | | |
| 目　　的 | 現在、岡山駅前歩道の点字ブロック上には放置自転車が並ぶなど、住民の障害に対する理解は得られているとは言い難い状況にある。  総合学習の１つとして、子どもたちが「見るだけ、聴くだけ」の学習ではなく、障害を肌で体験し、「共に生きること、支え合うことを心で感じる」学習を実施したい。（何故この企画を実施するのか、また社会的背景には何があるのか） | | |
| 学習目標 | * 講話を聴き視覚障害者の生活を知り、障害に対する理解を深める。障害を身近な問題として捉えてもらう。 * アイマスクでの見えない世界を肌で体験し、その介助体験をすることにより、視覚障害者へどんな配慮が必要かを考える。 * 社会に存在する問題を自分で考え、自分たちに何が出来るのかを考えるきっかけをつかむ。   （この企画により期待される学習内容） | | |
| 事前学習 | * 教科書による、点字の学習   ・老人ホームへの訪問  （何かこの企画以前に関連した学習があればご記入ください） | | |
| プログラム内容  （※希望されるものがあればご記入ください） | *日 程* | *活動内容* | *準備物* |
| 10：00  10：20  10：30  11：15  11：30 | 開会  講話（20分）  質問コーナー（10分）  アイマスク体験（45分）  感想発表（15分）  閉会 | アイマスク30個 |
| 事後学習  (今後の取り組み・展開など) | * 今回講師のお話を聴いたこと、体験したことを振り返り、作文にまとめる。 * 自分達に何がお手伝い出来るかを考える時間をもつ、話し合った結果を発表しあう。（グループワーク） * 点字ブロック上の放置自転車禁止の啓発ポスターを作ろう！   ・点字の学習→視覚障害講師へ点字による感想文を贈る。  ・学校周辺を探索し、バリアフリー点検マップを作成する。  ・より長い時間体験をしてみる。（半日アイマスクをしてみる）  ・手話や車いす体験など他の体験活動にも取り組んでみる。 | | |

***※その他、既存の様式で企画を立てたものがありましたら、そちらをご提出いただいて結構です。***